

広報せとうち 1 令和6年 月号

絆で創る、魅力あふれる豊かな町づくり | みんなで早寝、早起き、ラジオ体操、朝ごはん！



まちの人口と世帯 住民基本台帳 令和5年11月末

人口 | 合計
8,295人 (前月比: -8)

人口 | 男
4,117人 (前月比: -1)

人口 | 女
4,178人 (前月比: -7)

世帯数 | 合計
5,133世帯 (前月比: -2)

もくじ —information—



- 02 | 新年のご挨拶
- 07 | 1月のお知らせ
- 18 | 初心者向けスマホ教室
- 21 | まちのできごと
令和5年人権教室
- 22 | 古高だより
- 23 | 戸籍の窓
1月休日当番医のお知らせ



「人が輝く 夢と希望に満ちた 魅力あるシマ」を目指して

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

町民の皆様をはじめ、全国各地でご活躍の皆様方におかれましては、心新たに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、世界中で猛威を振るった新型コロナウイルス感染症が5類に位置付けられ、これを機運として、全国における経済活動の回復が着実に進んだ年となりました。また、奄美群島日本復帰70周年記念も重なり、奄美全体が活気に満ちた一年であったように感じております。

見据え取り組んできた各施策や、今年度、前期計画の最終年度を迎える『瀬戸内町長期振興計画』に掲げる施策等の展開を、迅速かつ着実に実行しているところでございます。

本年は併せて、昨年度にまとめた、瀬戸内町の未来を起点とした基本構想の骨子案を基に、長期的な視点で町の将来像を描くための新たな計画『瀬戸内町グランドデザイン』の策定及び新たに掲げる施策の展開を図りつつ、人に優しいデジタル化により持続可能なまちづくりを推進する『瀬戸内町デジタル未来宣言』に基づいた取り組み

を実施しながら、「誰ひとり取り残されず、幸せで輝いて生きていけるシマ」「夢と希望をもつて力強く生きていけるシマ」「いろんなことにチャレンジできるシマ」、そして、「ひとが輝く夢と希望に満ちた魅力あるシマ」の基本理念の基に、町政運営に邁進して参ります。

全ての町民が幸せに安心して暮らせ、若者が希望を持ってチャレンジでき、故郷を遠く離れ辛苦の中で日本の発展のために尽力されてきた先輩や仲間たちが、安心していつでも帰れるまちを作ることが私の使命です。今後も町民・全国の郷友会・

役場職員が一体となった、より強固な「チームせとうち」を作り上げ、皆様の声に耳を傾け心に寄り添いながら全身全霊で取り組んで参る所存でありますので、皆様方には、今後ともより一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、新しい年が皆様方にとりまして、希望に満ちた幸多き年になりますよう心から祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

瀬戸内町長

鎌田 愛人

KAMADA Naruhito



「施策立案・提言のできる議会」を目指して

あけましておめでとう
ございます。

町民の皆様をはじめ、
全国各地でご活躍されて
おられます皆様方におか
れまして、ご健勝で希
望に満ちた輝かしい新年
をお迎えのこととお慶び
申し上げます。

また、日頃より私共の
議会活動に対しまして、
ご支援ご協力を賜ってお
りますことに、心より深
く感謝申し上げます。
さて、地元出身の明生
関の活躍や古仁屋中相撲
部の全国制覇、町役場勤
務の龍山和彦さんが世界
相撲選手権中量級で準優
勝、新極真空手では本町
出身の渡辺大士選手が全
世界空手道選手権大会の
型部門で初代チャンピオ
ンになり、子供たちも全

国で優秀な成績を収めま
した。また、本町出身の
泰美勝さんが、女子野球
ワールドカップ日本代表
選手に選ばれ活躍するな
ど、本町を元気づける明
るい話題となっておりま
す。

そして、コロナウイル
ス感染症の第5類への移
行に伴い、各種イベント
等が再開されたことや世
界自然遺産登録も追い風
に観光客も増え、交流人
口の増加が地域活性化に
つながっています。

その中で、ロシアのウ
クライナ侵攻の長期化に
加え、イスラエルとパレ
スチナの対立が起こり、
世界経済においても農産
物、エネルギー資源への
影響が出ています。その
上、円安による物価の高

騰が生活基盤を揺るがし
てもおります。今後は、
町民の生活の安定化、新
たな雇用の創出に取り組
む必要があります。

また、奄美群島が日本復
帰70周年を迎え、先人
の偉業とご苦労に思いを
致し、その歴史を後世に
引き継ぎ、新たな時代の
瀬戸内町、奄美群島を創
り上げていく必要があります。
ます。

更に、今年3月末で期
限を迎える奄美群島振興
開発特別措置法の改正・
延長の実現が、奄美群島
の自立的発展、定住の促
進、そして住民の生活の
安定及び福祉の向上につ
ながることと思います。

本町の振興発展のた
め、私共議会といたしま
しても町行政と一体と

なって取り組み、持続可能な
開発目標(SDGs)を推進し
て参ります。そして、町行政
の監視及び評価機能の充実強
化を図ると共に、議員間の活
発な議論により政策立案、提
言のできる議会へと議会改革
を進めて参ります。

どうぞ、本年も議会活動に
対しまして、皆様のご支援ご
協力を賜りますようお願い致
します。

結びに、本年が皆様にとり
まして、実り多い年でありま
すよう祈念申し上げます、
新年の挨拶といたします。



瀬戸内町議会議長

向野 忍

KONO Shinobu

「21世紀に生きる心豊かで

たくましい人づくり」を目指して

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

新春を迎えるにあたり、瀬戸内町の一層の発展と子どもたちの健やかな成長を心から祈念いたします。

昨年は、スポーツの力が大いに発揮された年となり、「燃ゆる感動 鹿児島国体・かごしま大会」では本町出身者の活躍が多く見られました。古仁屋中学校相撲部の40年ぶりの全国大会優勝の快挙には、改めて本町の子供たちのポテンシャルの高さとともに、教育の本質である可能性を引き出し、更に伸ばしていく重要性を実感したところ です。

また奄美群島日本復帰

70周年の記念事業として開催された「せとうちシアター塾」による公演

「私たちの望むものは」での臨場感あふれる演技は、多くの観客の感動を呼び町内外から絶賛の声をいただきました。

各学校においても、タブレットコンピュータを活用した授業も順調に進んでおり、「主体的で対話的な学び」並びに「個別最適な学び」を身に付ける教育を引き続き推進してまいります。

教育委員会では、「21世紀に生きる心豊かでたくましい人づくり」を基本目標として、各種施策の実現に向け教育風土の構築と充実を目指してまいります。年頭にあたり

り、本町の教育行政施策の概要を紹介いたします。

学校教育においては、全ての教育の基本である人権教育の充実とともに、教師の更なる授業力向上を図ってまいります。

またGIGAスクール
の推進や、屋内運動場及び教員住宅の整備等、教育環境整備を充実させてまいります。

文化面では、学習発表会や子ども島口伝統芸能大会などを含め、郷土教育の更なる充実を図ってまいります。

社会教育では、未就学児における運動能力の向上、子ども会活動、生涯スポーツ、公民館講座等

の生涯学習の充実、文化財の保存活動や近代遺跡調査・啓発活動の推進、環境教育や読書推進事業にも精力的に取り組んでまいります。

結びに、町民の皆様におかれましても、新しい年が希望に輝き、幸多い年でありますことを心よりご祈念申し上げます。

瀬戸内町教育長

中村 洋康

NAKAMURA Hiroyasu



<子どもの育ちとくぐらせ期>

くぐらせ期:「子どもが成長の段階に応じて、どのような体験をしてきたか」ということを大切に考える考え方

乳児期



抱っこの時間が多い
⇒スキンシップを通して
安心して周囲を信頼

特に、就学時までにくぐってきた経験
や体験が成長には大切であると
言われています。

物事の**順序性**を考えて!

幼児期



お絵かき・積み木・ま
まごとなどの遊び
⇒手先の鍛錬や脳の発
育、遊びが成長を促進

●成長の段階に即さない
経験や体験が多いと・・・

例: 大人向けの遊び・活動
・動画、ゲーム等

◆子どもは、もっと強い刺激を
求めるようになっていくことが
考えられる。

◆精神と体、脳のアンバランス
(→反抗期の時期への影響)

学童期



集団での学習活動
⇒自己中心から他者理
解、他者協調の生き方
の獲得、社会性の育成

子どもにとって適切な時期に
与えられる体験は極めて重要!

- ① の乳児期から幼児期において
一人遊びや家族中心の関わりから他者との関わりが増えていきます。自己中心的傾向にはありますが戸惑い、ぶつかり合いながら他者との関わりを始めていきます。
- ② の幼児期から学童期において
集団で学習する場が基本になります。自他を大切にする人間関係が基盤となって学習集団が成立します。
- ◎ それぞれのステージに向けて、集団に向かうために必要な考え方や力などを育てておくことがお子さんのスムーズな育ちには必要です。

皆さんは、「ゲーム脳」という言葉を聞いたことはありませんか。学童期までの子どもにとって、ゲームや動画などの電気信号は、右脳や左脳の疲労度を高め、特に前頭葉の発育に支障をきたすというのです。前頭葉は、他の脳の部分と比べて発育の始期が遅く、10歳位まで掛けて発育が続くそうです。感情を司る役割をもち、その発育には、読書や友達とのふれあい、体を動かす運動など「五感を使う活動」がよいと言われています。



【油井の豊年踊り】

新しい年を迎え、2024年もステキな年になりますよう大いに励みましょう!